



災害を未然に防ぐ×IoT

危険水位到達管理システム

Iシェア iShare

NETIS 登録番号 QS-180026-A

危険水位を検知
し通知を送信
事故を未然に
防ぐ新技術

iiias 株式会社イーアスリンク

本社 〒862-0924 熊本県熊本市中央区帯山 7 丁目 7-94
熊本オフィス 〒861-2202 熊本県上益城郡益城町田原 2081-10
(公財) くまもと産業支援財団

TEL:096-387-0100 FAX:096-387-0050
HP: <http://www.iiaslink.com>



水位を常に監視することで、水害による被害を未然に対策

今までは機器本体の価格や、設置費用が高く予算内での設置は、どうしても大きな河川が優先に設置されていました。
しかし、私たちが提案している水位センサーは、ハードとソフトの自社開発を行う事で「低価格化」を実現。動力源は通常の電力はもちろん、山奥や電力の来ていない山間部などでの使用も想定し、太陽光パネルからの電力確保を可能にしました。
ソフト面では、事前にアラームを鳴らしたい閾値とアドレスを入力しておく事で、水位の変化をいち早くメールで通知する事ができます。
大雨の時など、山の高い標高に流れる川の水位と、住宅街の川の水位を見比べる事で、住宅街の水位が1時間後にどの程度上昇するかなどを予測する事ができます。
その他、河川の水位以外にも海の海面の上昇検知や、水族館などの水槽の水位監視にも役立てる事ができます。

利用イメージ

◀ IMPORTANT ▶



ケーススタディ



導入実績

「Iシェア」が官公庁に導入されました。



紹介されました

「Iシェア」が西日本建設新聞に掲載されました！

Iシェアの特長 -導入のメリット-

POINT.01

電源不要だから 上流でも使える



太陽光パネルを用いているため、電力源のない山奥等でも使用可能です。
そのため、従来では成しえなかった、本流(大きな河川)以外の川の水位も事前に感知できるようになりました。

POINT.02

1分1秒でも早い 周知を実現！



本流以外の川の水位も事前に感知できるようになったことにより、従来よりも早い段階で危険水位になったことを把握できるようになりました。1分1秒でも早く住民に避難指示を出すことで、人の命を守ることにつながります。

POINT.03

相場の約3分の1で 安価に設置が可能！



Iシェアは非常にコンパクトで設置も簡単なため、費用も一般的な相場と比較しても約**3分の1以下**と非常にお手頃になっています。

POINT.04

NETIS登録商品 (新技術情報提供システム)



国土交通省によって運営されている、民間企業等により開発された「新技術」にかかわる情報を、共有及び提供するデータベース「NETIS」に登録されています。厳しい審査をクリアされており、ますので安心してご利用いただけます。

GPS 機能(初期オプション)

OPTION

本機の設置場所が把握できることにより、盗難防止が期待できます。
複数台設置時の危険な場所の把握が容易に行えます。

カメラ(追加オプション)

OPTION

水位センサーが水位の上昇を感知時画像を保存できるようになります。これにより、センサーだけではわからない現場の状況を遠隔地で把握することが可能になります。

※.「仕様」や「使い方」等もお気軽にお問合せ下さい。

危険水位到達管理システム

i share
Iシェア

NETIS
QS-180026-A

国土交通省運営
新技術情報提供システム
登録商品
QS-180026-A